

絵はがきや地図、写真に城下町の名残を感じる 生方記念文庫でむかしの沼田写真展

県指定重要文化財の旧沼田貯蓄銀行の復元を記念して、隣接する生方記念文庫で「むかしの沼田写真展」が30日まで開かれています。

旧沼田貯蓄銀行は、明治41年（1908）頃に建築されたと考えられており、昭和9年（1934）の営業を終えたところまでの沼田の写真や地図、絵はがきなどが展示されています。

沼田高等女学校（現沼田女子高）の写真には、真田氏が築いた空堀が写っています。



日本画、油彩画、墨彩画、書道、彫刻など92作品を展示 美術作品を通して平和を願う

第33回利根沼田平和美術展が12日～14日まで、沼田中央公民館で開かれ、日本画、油彩画、書道、押し花、切り絵など9部門92作品が



展示され、訪れる人たちを楽しませてくれました。

平和美術展は、美術作品を通して平和を願い、毎年この時期に開かれています。

8日～10日には、日中戦争の写真や原爆パネルなどが展示された平和のための戦争展もおこなわれました。

沼田まつり3日間の人出は265,000人

今年の沼田祭りの人出は、3日が100,000人、4日が80,000人、5日が85,000人で、3日間で265,000人の人出でにぎわいました。

3日のオープニングパレードには、真田丸に出演中の吉田羊さんが参加し、本町通りにはおおぜいの市民が集まりにぎわいました。



マスのつかみ取りに盆踊り楽しく納涼大会

15日と16日の2日間、上原町では納涼大会が開かれ、時々小雨がふるなかでしたが、子どもたちのマスのつかみ取り、盆踊りに多くの方が参加し、楽しく夏の夜をすごしました。



上原町の納涼大会は、毎年利根沼田文化会館の駐車場でおこなわれます。

2016年8月21日

NO. 492

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



北朝鮮の核兵器開発、領土問題、歴史問題をめぐる対立と相互不信など緊張が存在する現在、対話による平和外交こそが求められています。

も山本農水大臣など閣僚の参拝があいつぎました。

安倍内閣の自民党閣僚は、全員が侵略戦争を美化する「靖国」派の議連・グループに所属しており、高市総務大臣と丸川五輪担当大臣が15日に靖国神社に参拝し、14日以前に

こんにちは 大東のぶゆき です

続ぶらり散歩 めまた道 薄根地区あれこれ 特別編その十九

薄根地区の稲荷様

稲荷様は、神社で4万、小さな石宮なども含めると全国に百万も祀られているといわれ、商売繁盛、五穀豊穡の神様として広く信仰され、愛法の神（愛を獲得する呪法の神）、女性の出世栄達の神としても崇敬されてきました。



利根沼田地方では、養蚕に効験がある神様として広く信仰され、家の隅に屋敷稲荷として祀られてきました。



原町の「光白稲荷」（写真上）は、塚井原の稲荷とも知られ、2月の初午の時は、原町・宇楚井町の人たちがのぼりを立てお祭りをしました。

堀廻町には、三峰山を背にして「出世稲荷」（写真左）の小祠があります。

由緒は不明ですが、ご利益のありそうな稲荷様です。